

砂の美術館第4期 テーマは「アフリカ」！

鳥取砂丘で
待ってるよ

アフリカの野生動物
ちやえんかつひこ
〈茶園勝彦プロデューサーのスケッチ〉



鳥取砂丘の新しい観光スポットとして、すっかり定着した「砂の美術館」。第4期展示を4月29日（木・祝）にオープンします。このたびは、アフリカをテーマに約10作品を、世界トップレベルの砂像彫刻家が制作します。

砂の彫刻は、時間がたつと自然に風化が進んでいきます。市民のみならずには、ぜひお早めにお越しただければと思います。

また、砂の彫刻は、太陽の光が降り注ぐ昼間、たそがれ時、ライトアップした夜間と時の流れの中で刻々とその表情を変えます。ぜひそれぞれの時間帯でお楽しみください。

問い合わせ先

市役所第2庁舎鳥取砂丘室 TEL 0857-20-3036

アフリカ、偉大なる大陸

今年、FIFAワールドカップが初めてアフリカ大陸で開催されます。

アフリカは人類の発祥の地とされ、大地に限りなく広がる草原には、貴重な野生動物が多く生息しています。今年、国連が定める「国際生物多様性年」にあたり、そういった面でもまた、アフリカに注目が集まることでしょう。

第4期の砂の美術館では、アフリカの大地が育んだ野生動物、西欧諸国からの入植後変化してきたアフリカ大

アフリカの風景（キリマンジャロ）
ちやえんかつひこ
＜茶園勝彦プロデューサーのスケッチ＞



鳥取砂丘砂の美術館第4期展示

【テーマ】

砂で世界旅行・アフリカ
～偉大なる大陸の歩みを訪ねて～

【会期】

平成22年4月29日（木・祝）
～平成23年1月10日（月・祝）

【展示作品】

- アフリカの風景
- 先住民と茅葺き家の村
- サファリ
- アフリカの野生動物
- ヴィクトリア瀑布
- ザンベジ川の探検
- 鉱山の様子—資源の魅力と過酷な労働—
- ネルソン・マンデラー新しいヒーローの誕生—
- ゴリラの森—密猟の悲しい歴史—
- アフリカのアートと文化

【開催場所】鳥取砂丘情報館サンドパルとっとり隣接地

【開館時間】9:00～20:00（日没後は毎日ライトアップ）
（最終入館は閉館30分前）

【入場料】一般500円（400円）
小・中・高校生300円（200円）
（ ）内は20人以上の団体料金
※障がい者手帳所持者等は観覧無料です。

【お問い合わせ】鳥取砂丘情報館サンドパルとっとり

☎0857-20-2231 ㊟0857-20-2232

※天候などにより作品が破損している場合があります。
※天候不良などの場合を除き、会期中は無休です。
※ゴールデンウィークなどの連休中は、砂丘周辺がたいへん混雑します。シャトルバスなどの情報を砂の美術館公式ホームページ、砂丘王国でご案内しますので、事前にご覧のうえ、ご来場ください。

ゴールデンウィーク期間中の5月2日（日）～4日（水・祝）は、鳥取駅前～鳥取砂丘間でシャトルバス（直行）を運行します。砂の美術館へご来場の際は、砂丘周辺の交通渋滞緩和のため、ぜひご利用・ご協力をお願いします。

砂の美術館公式ホームページ

<http://sakyu.city.tottori.tottori.jp/museum/>

砂丘王国ホームページ

<http://sakyu.city.tottori.tottori.jp/>



制作予定の作品

陸の歴史を砂で再現し、「自然の大切さ」「生命の尊さ」をメッセージとして世界へ発信します。

アフリカに生息する野生動物や世界遺産のヴィクトリア瀑布、キリマンジャロ国立公園、サファリの風景や鉱山発掘のようすなどを砂で再現します。これまでも同様の迫力で、みなさんの来場をお待ちしています。

特別イベントもお楽しみに

会期中は、世界トップレベルの砂像彫刻家による公開制作や、ミニチュアの砂の彫刻制作体験、音楽と光を駆使したライティングショーなどの特別イベントを開催します。左記公式ホームページをご覧ください。